

グローバルワークエクスペリエンス(オンライン)

(国内から参加する 海外拠点企業における オンライン海外ワークエクスペリエンス)

※旧科目名:「国内実践グローバルインターンシップ」と同一科目(2024年度より科目名変更)

※ 2025年度実施分の募集は終了しています

(2026年度の募集情報は2026年2月頃に当該科目の募集サイト(後述)に公開予定)

〈概要〉

- ・国内からリモートで参加する海外拠点企業とのオンライン就業体験
- ・実践的な業務就業経験を積むプログラム
- ・春学期中,計30時間以上の実習(2~3か月間)
- ・大学独自の受入企業,多様な業種の企業と連携

〈目的〉

- ・リモートで参加する実践的な就業体験を通して、海外拠点企業の役割を知り働くイメージを持つ
- ・国際的な環境で活躍するための能力(国際的なコミュニケーション能力、主体性、外国語運用能力、責任感、柔軟性、発信力など)の重要性を認識し、高める
- ・海外における実践に備える機会/海外経験で得たスキルを継続して活かす機会とする

【募集サイト】 申込方法等募集情報詳細はポータルサイト「SPIRIT」内の本科目専用募集サイトに掲載
https://spirit.rikkyo.ac.jp/ghrd/online_internship/SitePages/index.aspx ※URL変更の可能性あり

〈選考/派遣に関するスケジュール〉

～前年度2月	募集情報公開
前年度2月	応募締切
～前年度3月	選考(書類選考・面接選考),結果通知
4月	履修登録
4月	受入企業/団体との日程調整・事前準備・目標設定
5月～7月	オンラインでのワークエクスペリエンス
8月上旬	事後研修
9月	成績発表

※具体的な日程については、募集時に提示する資料を確認すること。

〈受入先情報〉

- ・企業の拠点地域:アジア・オセアニア・ヨーロッパ等の各国(年度により異なる)
- ・複数の業種
- ・受入企業/団体によって学年や語学レベル等の条件がある場合があるので注意すること。

○受入企業例（2025 年度実績） ※派遣先は毎年変更あり

The Social Investment Consultancy（イギリス），

上海ジェイックマイツ（中国），ICC ブリスベン（オーストラリア），

NZdaisuki.com（ニュージーランド），EDUKIWI LIMITED（ニュージーランド） 他

〈プログラム概要〉

- ・事前準備：目標設定，派遣先企業に関する基本的理解，関連業界・企業調査，ビジネスマナー等
- ・実習：派遣先企業におけるオンラインのワークエクスぺリエンス（就業体験。国内からリモートで参加）
- ・事後研修：報告会，振り返り

〈履修登録に関する事項〉

- ・募集サイト掲載の指示に従い WEB 申請を行うこと。
- ・参加が決定した学生には，春学期他科目として大学が「その他」登録を行う。改めて登録手続きをする必要はないが，履修登録後に更新される履修登録状況画面を各自必ず確認すること。
- ・Ⅰ 単位科目
- ・全学共通科目総合系科目として春学期の履修登録上限単位数に算入される。
- ・重複履修をした場合，その修得単位は随意科目として扱う。2023年度以前開講の旧科目名「国内実践グローバルインターンシップ」と同一科目のため，同科目の単位を修得済みの者が，重複履修をした場合にもその修得単位は随意科目として扱う。

〈成績〉

本科目の成績は「合格」または「不合格」とする。

〈応募条件〉

- ・春学期に在学していること（春学期を休学する者は参加不可）※
- ・各企業から示される条件を満たしていること。言語要件等企業により異なる要件が示される。
- ・最後まで実習に積極的に取り組む意志があること。
- ・事後研修に参加できること

※在学留学等の事由により，春学期開講科目の履修資格がない学生についても下記の条件のもと参加を認める場合がある。該当する場合は事前にグローバル教育センターに相談すること。

(a) 選考の結果参加が認められた場合も履修登録および単位修得をすることはできない

(b) 選考にあたっては履修登録の上参加する学生を優先的に扱う

(c) 参加が決まった場合，履修登録の上参加する学生同様，ワークエクスぺリエンス実習のみならず参加のための指定の諸手続き，事後研修，課題提出，その他関係各所からの諸指示に従うことを必須とする

(d) 指定の「インターンシップ保険」への加入手続きの 4 月中の完了が必須

〈留意事項〉

- ・実習にあたり，グローバル教育センター指定の「インターンシップ保険」への加入必須
- ・申請前には必ず，募集要項や募集サイトに掲載する募集資料を全て確認すること。

〈備考〉

- ・ 本科目の実習は特定の曜日時限の設定は行わない。参加者が当該学期に履修する他科目の授業以外の時間に実習を行うよう個別受入企業と調整を行う。

※万一、履修登録されている他の科目の授業時間に本科目の実習を行ったことが判明した場合、本科目の単位付与は行わない。

以上

